

昨年度より、みなさん一人ひとりに有田市からタブレットが貸し出されています。普段の授業のようすを見ていても、タブレットを使った授業は日常的になってきています。

この前、各クラスの授業のようすを見に行くと、どのクラスも道徳の授業でした。2年生、3年生ではジャムボードを使って、自分の考えを書き込み、一人ひとりの考えをクラス全体で共有していました。人前で自分の意見や考えを言うことが苦手な人も、書き込むことなら抵抗なくできます。そして、みなさんが書き込んだ内容は、授業の後もいつでも見直すことができるので、授業中にどんなことを考えていたのかを振り返ることもできます。また、付箋に書き込んで実際に貼ったりするわけではないので、時間の短縮・効率化にもなります。紙の削減などのSDGsにもつながります。

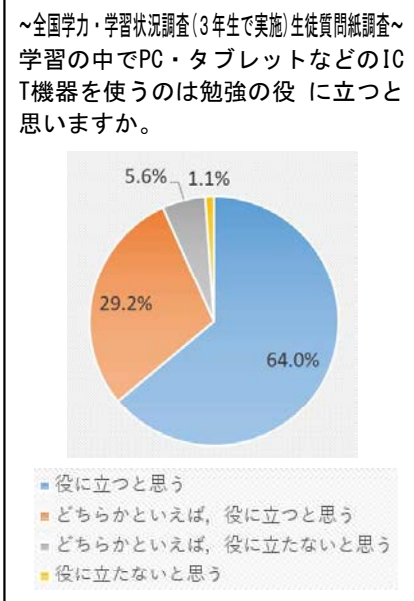


8 道徳の授業でのジャムボード(2年生)

自分のせいにされているから
自分が勝手に辛いと思っていると決めつけられたから。
人それぞれ、いろいろな個性があるのに受け取られていない
自分の考え方を認めてくれた。
考えることが違うのは当たり前だから
自分が悪いと決めつけられたから
自分のすべてを否定されたら
考え方はみんな違うのに
人によって考え方が違うの自分だけが悪いときめつけられたから
考え方は人によって違って普通なのになんか自分にきめつけられたから。
いじめられている本人が悪いというクラスの雰囲気にしているから。
浮いている感じがしたから
自分が悪いといわれているから
考え方が違うだけでいいから
考え方の違いは差別的なものではない

考え方 がちがうんだ。全然おもしろくないんだ。自分のせいだよ。

※2・3年生のクラスすべてを掲載したいのですが、紙面の都合上1つだけの紹介になります。



このように使うことが当たり前になってきたタブレットです。ノートや鉛筆などと同じように学習の道具として、授業に限らず家庭学習でも有効に使ってほしいと思います。といっても宿題で使う以外にどのように使えばよいのか……。思い浮かばない人は、すでに授業で使っているかもしれませんが、タブレットドリルにチャレンジしてみてもどうでしょうか。自分のペースで学習を進めることができます。ただ、たくさん問題があるのでどれを選んでいいのか分からないということも多いと思います。分からない場合は先生に相談してみてください。大切なのは、自分で学習の目標を立てる、学習の方法を工夫しやってみる、自分の取組を振り返りながら粘り強く続けていくことです。家庭学習で何をすればよいのか困っている人はチャレンジしてみてください。

